



Sabae Rotary Club

RI第2650地区 2016-2017年度 鯖江ロータリークラブ



国際ロータリーのテーマ

人類に奉仕する
ロータリー

RI第2650地区のスローガン

夢を語り、現在を刷新
Review From the future and Renew



鯖江ロータリークラブ会長方針
老壮青 今、日々を大切に
「感謝で繋ぐ」

その為に...

会長 田村 康夫

第2769回
9/2(金)

9月第1例会 点鐘:12:30

9月第2例会 点鐘:18:30

卓話 地区RLI委員長 (福井南RC所属) 田中 文夫 様
テーマ 「RLIについて」

鯖江北ロータリークラブとの 合同夜間例会

第2770回
9/9(金)

4つのテスト

出席率 73.8%

9/2(金)
第2769回
例会報告

鯖江商工会議所 3階中ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
国 歌 斉 唱
ロ - タ リ - ソ ン グ
好意と友情の握手タイム
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
閉 会 点 鐘

ロータリーソング



我等の生業
野中 敏昭
ソングリーダー

ゲスト紹介と会長の時間



田村 康夫 会長

本日のゲストは、地区RLI委員長田中文夫様(福井南RC所属) テーマ「RLIについて」 「古民家再生協会」という会が、全国・福井県支部も有る様だ。ただ古い家を残すという観点だけでなく、建築物としても貴重で、兵庫県丹波篠山では、限界集落を「ノオト」と言う会社が「古民家ホテル」として再生し、予約一杯とも聞く。考え方・仕掛けでまだまだ色々な事が出来ると感じた。H20年の統計では、全国に家は5759万戸あり、空き家は757万戸、全体の13%。現在もっと増えているだろうが、核家族等、家を繋いで行っていない事の原因であり、大変残念な事だと思う。

当日会場は「天狗楼」さんにおいて、午後6時30分の点鐘なので、宜しくお願いします。

本日は鯖江ローターアクトクラブの9月第1例会が開催される。時間は午後7時30分から、場所は、さばえNPOセンター調理室。内容は国際奉仕プロジェクト「ワールドキッチン」料理を通じて、その国の文化を学ぶ事業の一環として、みんなで「ジャンバラヤ」を調理しようという企画とのこと。本日の申し込みでも大丈夫とのこと、少ない人数でアクトもがんばっているの、参加できる方は、本日例会中にでも、帰山まで、お知らせ願えればと思う。宜しくお願いします。

10月15日(土)に行われるIMについて、ホストクラブの武生ロータリークラブから、基調講演への一般聴講者募集のお知らせが届いている。講師は、教育評論家の尾木直樹さん、尾木ママさん。往復はがきでの申し込みなどが必要とのこと。詳細は後ろのボードに掲示したので、ご確認いただき、お知り合いの方などにもお声かけ頂ければと思う。宜しくお願いします。

今月9月は家庭会合の月。各班のチーフは準備いただき9月中旬に開催するようお願いする。なお、テーマは「会員増強」。

鯖江市青少年健全育成会議より県警察共助員制度発足50周年記念鯖江大会の案内が届いている。お手元のチラシで詳細を確認いただき、都合のつく方は是非ご参加いただけると幸い。

本日例会終了後に、理事会を事務局にて開催する。役員・理事の皆様にはご参集宜しくお願いします。

結婚祝い



川手 博明
岡本 圭子
大橋 良史
神原 広輝
野呂 和夫

誕生祝い



大島 恒彦

勤続祝い



齋藤 多久馬

好意と友情の握手タイム



幹事報告



帰山 明朝 幹事

来週、9月9日の例会は、鯖江北RCとの合同夜間例会。多くの皆様のご参加のお返事をいただき誠にありがとう。

プログラム

卓話

地区RLI委員長
(福井南RC所属)

田中 文夫 様 「RLI について」

テーマ



講師の紹介：桑原重之 RLI 委員

本日のお客様は、皆様ご存知の福井南 RC 所属の田中文夫様から、お話を伺う。田中様は、本年度 2650 地区 RLI 委員長を務められている。

この委員会は、地区の数ある委員会の中でも、アカデミックな委員会であり、現在主要な位置にある RLI を統括しておられる。この RLI は、「ロータリー・リーダーシップ研究会」の略で、ロータリーのリーダーを育成する会といわれている。つまり、ロータリーの基本的事項を参加者が一緒になって学び、リーダーシップを鍛え上げていこうという事委員会だ。本年度、我がクラブからは、大島副会長が参加されている。すでにパート1は7月24日に修了され、パート2が9月11日に開催される。大変ご苦労様だが、よろしく願います。

卓話に入る前に、RLI について説明する。この RLI の進行方法は、ファシリテーション手法を用いている。つまり、2650 地区は毎回会長エレクトを初め、80 人以上の方が進行役を務め、全体で 100 名以上の規模になる。そして、参加者は 6 人くらいのグループに分かれ、朝 6 時から午後 5 時まで、1 時間に 1 つのテーマを中心に 1 人 1 人意見発表をしていただく。パート 1 から 3 までは義務出席となっており、残り 1 回は任意。皆さんのお手元にある資料は、RLI の先出し質問で、かなり困難な内容となっており、ご自分が研修生になったつもりで模擬試験と思って挑戦していただくと良いと思う。決して、結論を求めるものではないが、最も重要な事は、この RLI 会員から他クラブの色々な意見・考え方を知る機会となる事だ。そして、多様な意見を取り入れることで、意思決定の質を向上することができるという事だ。つまり、身近にリーダーシップを磨くことができるという事だ。当事者意識があれば、大変貴重な体験ができると思う。



地区 RLI 委員長 田中 文夫 様

RLI(ロータリー・リーダーシップ研究会)はクラブの活性化と発展を期待して、1992年に設立された活動プログラムである。

米国の RI 第 7510 地区の研修を初めに、その後、RLI の目的と種子が世界中のロータリアンに理解され、次第に順調に発展した。

国際ロータリーの基本構成はロータリークラブであり、現在ほど、各ロータリークラブの自主性と活性化が問われていることはない。そのためには、各ロータリアンが一層自主的に活動し、努力し合うことが期待される。これらの **クラブ活動を支援し、共に同じ立場で研修し合うのが RLI の目的。**

研究会では、各セッションで討論形式の自由な意見の交換により、ロータリークラブの規則やシステムを学ぶだけでなく、受講者の資質向上にも成果を出している。この討論をファシリテーション手法を用いてディスカッションで行う。この手法はあらゆる会議で大変間に合う。参加者が自ら考え、発信し、理解を深め、モチベーションを高めることができる。さあ全員で行ってみよう。

RLI は、ロータリーの知識を学ぶだけでなく物事の学び方自体を会得し、参加者の自己啓発を促すと共にモチベーションを高めリーダーシップの発揮とつながる事を目標にしている。

RLI に参加された方々が積極的にクラブ活動に参加され、自発的にモチベーションを発揮してクラブ活性化されることを期待する。

RLI の研修は従来の講義を聞くスタイルでなく決められたテーマについてみんなが意見を自由に出し合って対議する形式で、質問を投げかけながら各自の自発的な考え方や意見を引き出す。参加者は解答の結論を求めるのではなく、参加者の発言から自分自身の解答や方向性を見いだす。

田中 文夫 様 川柳

週一回約束守る例会日

出席が奉仕の始まりロータリー

例会へ今日も元気な友が待つ

また来たぞ週に一度の道場通い

メーカーシップ友が広がるロータリアン

内外に友の輪広げるメーカーシップ

メーカーシップ動続パッチに花を添え

メーカーシップランチの味より人の味

増強を焦る気持ちがあまわり

増強の二文字が重いロータリー

幹事やりはじめてわかるロータリー

手に手から心もつなぎ奉仕の輪

ロータリー他との違い有つてこそ

パッチ見て心が先に通じ合う

気づけりが人の心を温める

いつの日かきつと通じる思いやり

縁ありて 友愛深めし 幾年を

集い娛しめ 例会を待つ

健康で 皆勤をする ロータリー

家庭円満 商売繁盛

楽しみは 七日七日に 吾が友と

ジョーク飛ばして 語るひと時

楽しみは 歯車の会に 馳せ参じ

朋友と語り合 興じ入るとき

出席の 率下げまいと 精を出す

友をみならい 興も出席

例会が 楽しくなければ 出席は

だまつて後から ついて来る

ここにBOX報告

- 1 田中文夫様をお迎えして
- 2 勝手ながら早退します
- 3 結婚祝いを頂いて
- 4 誕生祝いを頂いて
- 5 先週休み申し訳ありません

- 1 田村 康夫
- 1 帰山 明朗
- 1 小部 隆充
- 1 桑原 重之
- 1 小淵 洋治

- 1 野中 敏昭
- 12 孝久 治宏
- 1 窪田 健一
- 1 齋藤 多久馬
- 1 佐野 直美

- 4 大島 恒彦
- 35 岡本 圭子
- 3 榊原 広輝
- 1 瀧谷 えみこ

小計 ¥ 27,000 累計 ¥ 286,000